

外部資金採択 2021年（邦文&英文、科研費/研究助成金別 助成開始月順）

No	研究助成事業名称	研究種目	研究代表者	研究分担者	研究課題名	研究期間	専任教員	協力教員
1	日本学術振興会	科学研究費 若手研究(B)	<u>畑 有紀</u>		江戸期文芸を通じた食文化研究―「食」の現実と文芸化をめぐって―	2017年4月～ 2022年3月	●	
2	日本学術振興会	科学研究費 基盤研究 (C)	<u>岸 保行</u>	浜松 翔平	日本酒の海外市場での浸透メカニズム	2018年4月～ 2022年3月	●	
3	日本学術振興会	科学研究費 若手研究	<u>柿原 奈保子</u>		放射性皮膚障害に対する補完代替医療材料洗浄剤を用いた ケア効果のメカニズム解明	2018年4月～ 2022年3月		●
4	日本学術振興会	科学研究費 基盤研究 (C)	山田 陽子	<u>岸 保行</u> ・ <u>李 健泳</u>	人口減少地域における異文化接触の実態と地域活性型教育 プログラムに関する研究	2019年4月～ 2023年3月	●	●
5	日本学術振興会	挑戦的研究(萌芽)	岸本 太一	<u>岸 保行</u>	日本におけるワインの大衆品化メカニズム ～文化製品の国際展開に関する事例研究～	2019年6月～ 2021年3月	●	
6	日本学術振興会	科学研究費 若手研究	<u>畑 有紀</u>		近世期文芸における「食」の表象研究 ―食材、食事・調理の風景をめぐって―	2020年4月～ 2024年3月	●	
7	ロッテ財団	奨励研究助成 (B)	<u>畑 有紀</u>		『和歌食物本草』をめぐる江戸時代の食養生の様相	2020年4月～ 2022年3月	●	
8	日本学術振興会	科学研究費 挑戦的研究(萌芽)	<u>岡崎 篤行</u>	<u>松井 大輔</u> 他	地域文化システムとしての料亭に関する組織と変遷	2020年4月 ～2023年3月		●
9	日本学術振興会	科学研究費 基盤研究 (C)	<u>平田 大</u>		寿命制御における細胞極性制御経路の役割	2021年4月～ 2024年3月	●	

10	日本学術振興会	科学研究費 基盤研究 (B)	川向 誠 (島根大学)	西田 郁久 中澤 昌美 (大阪府立大学) 戒能 智宏 (島根大学)	コエンザイムQの合成経路の多様性	2021年4月～ 2024年3月	●
11	日本学術振興会	科学研究費 若手研究	佐藤 茉美		シスチン/グルタミン酸輸送系のインテグリンを介した 転移能制御機構の解明	2021年7月～ 2023年3月	●
12	内田エネルギー科学振興財団	試験研究費助成	佐藤 茉美		酸化ストレス保護作用に着目した酒粕の健康増進効果の解明	2021年7月～ 2022年3月	●
13	永井エヌ・エス知覚科学振興財団	研究開発助成	西田 郁久		日本酒成分と知覚との相関解析に基づく新機能性酵母の育種と 健康長寿応用展開	2021年8月～ 2023年3月 (予 定)	●
14	新潟大学	令和3年度 U-go Grant	畑 有紀	佐藤 茉美・柿原奈保子	「百薬の長」から「百薬を長ず」へ 一薬酒を通じた日本酒の意義の再検討	2021年9月～ 2022年3月	● ●
15	浦上食品・食文化振興財団	学術研究助成	畑 有紀	岸 保行・渡辺英雄	地域社会における酒造りを通じた酒の意義の解明	2021年10月～ 2022年9月	●